

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	株式会社かむら堂	代表者	村上康雄	法人・事業所の特徴	従業員の生活スタイルに合わせて、柔軟に勤務時間を設定している。子供連れでの出勤も可能で、大家族のようなほのぼのとした雰囲気。若い従業員が多く明るく活気がある。
事業所名	小規模多機能ホーム ぼちぼち	管理者	澤 聡美		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	0人	3人	0人	0人	0人	1人	2人	0人	7人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	<ul style="list-style-type: none"> 自己評価をするミーティングにはローテーションをして常勤職員全員が参加できる工夫をする。 研修に行った職員が、その研修を講師役で社内研修を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ミーティングを毎月第4金曜日に固定したが改善には至っていない。 スタッフ個々は研修に行っているが、行ったスタッフが社内研修を実施したり等、全体で共有は出来ていない。 	<ul style="list-style-type: none"> スタッフミーティングへ参加しやすいように環境作りは出来ているが、家庭の事情により参加しづらい状況がある。しかし、ミーティングも仕事の一部であるという意識が必要である。 	<ul style="list-style-type: none"> スタッフミーティングへは原則全員参加とする。参加できない場合は届けをし、話し合いの内容について意見がある場合にはその旨を記入して提出する。
B. 事業所のしつらえ・環境	<ul style="list-style-type: none"> 事業所への入りやすさ、明るく活気のある雰囲気を維持している。 	<ul style="list-style-type: none"> 現状を維持しつつ季節に合わせた飾り付け等変化をつけることが出来た。 事業所の建物の周囲の敷地の手入れが出来ていなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> 玄関の回りに花を植えており明るい雰囲気がある。 ハード面だけではなく、事業所の敷地（建屋の外）で散歩したりお茶を飲んだり等の利用者の雰囲気もしつらえ・環境になるのではないかと。 	<ul style="list-style-type: none"> 事業所の建物周り以外の場所にも花を植える。 事業所の外にベンチ等を置き、散歩したりくつろいだり出来るようにする。
C. 事業所と地域のかかわり	<ul style="list-style-type: none"> 地域の人に事業所に来てもらえるように外にあるコンテナ(カラオケルーム)を活用して、気軽にお茶を飲み立ち寄れる場所を作る。 	<ul style="list-style-type: none"> コンテナでカフェを開催しているが、地域の人を呼び込むまでには至っていない。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域でのイベントには参加している。また、サロンへの出前講座も行っている。 事業所のロゴ入りTシャツが目についているのではないかと。 	<ul style="list-style-type: none"> サロンへの出前講座や日曜朝市への出店、地域でのイベント参加を今まで以上に積極的に行っていく。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	<ul style="list-style-type: none"> 利用者の近隣の方に送迎時等で会ったら挨拶をし、徐々になじみの関係を作っていく。 	<ul style="list-style-type: none"> 挨拶は出来ており、なじみの関係を作る努力はしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域のサロンや行きつけの美容院へ連れて行ったり、朝市や大名行列の見学等地域へ出向いている。 	<ul style="list-style-type: none"> 利用者の担当民生委員さんとの協力体制（利用者の安否確認等）を作る。
E. 運営推進会議を活かした取組み	<ul style="list-style-type: none"> 運営推進会議のメンバーを増やす。（多種多様に） 岡山県小規模多機能型居宅介護連絡会の勉強会での取組みを確認して、どうするかを検討する。 	<ul style="list-style-type: none"> 運営推進会議のメンバーは1名増えた。 他事業所での取組みを運営推進会議で報告できていない。 	<ul style="list-style-type: none"> 何をしたいのか分からない。 	<ul style="list-style-type: none"> 運営推進会議のメンバーの方にイベントの開催や地域での行事のパイプ役となってもらえるよう協力をお願いする。
F. 事業所の防災・災害対策	<ul style="list-style-type: none"> 災害時等に使用する携帯用の自家発電器を準備する。（チェックリストを作り年に2回は試運転をする） 運営推進会議の時に避難訓練の様子（通報・避難経路・方法）を見てもらう。 	<ul style="list-style-type: none"> 携帯用の自家発電機は購入したが試運転はまだ行っていない。 運営推進会議の時に避難訓練の見学はしてもらった。 	<ul style="list-style-type: none"> 防災用に新たに備蓄品を購入するよりも普段の生活の中で生活必需品を余分に在庫しておくのもいいのではないかと。 	<ul style="list-style-type: none"> 避難訓練以外に災害時の訓練も行い、そこで自家発電機を使用したり備蓄品（食べ物）を消費し交換したりする。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成28年12月9日(18:00 ~ 19:30)

1. 初期支援(はじめのかかわり)

メンバー 6人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	1人	7人	2人	10人

前回の改善計画

- 急な利用開始時でも最低限の情報はとれるように、朝礼の時間をその日のスタッフ全員が参加できる時間に変更し、情報を共有していく。

前回の改善計画に対する取組み結果

- 朝礼の時間変更は出来ていないが、利用開始時にミーティングを行い、記録を見て情報共有するようにしている。
- 改善計画の内容が初期情報を得ることとはずれていたように思う。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	0	7	3	0	10
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	0	5	5	0	10
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	0	8	2	0	10
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	0	6	3	1	10

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 必要な情報は申し送りノートや日報の備考欄を活用し、情報の共有を図れるようにしている。
- 朝礼に参加できない場合は、他のスタッフに聞いたり記録等を読み情報を得るようにしている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 初期段階で家族とのコミュニケーションが取れていない。
- 本人を支えるための家族・介護者との関係作り。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- 本人や家族・介護者に安心してもらえるように、送迎時や電話連絡時に率先してコミュニケーションをとる。(事業所や自宅での様子を伝え合っていく)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成28年12月9日(18:00~19:30)

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)

メンバー 6人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	4人	6人	0人	10人

前回の改善計画

- 利用者本人の短期目標をクリアするため、意識の統一を図り情報を共有する。

前回の改善計画に対する取組み結果

- 日常生活の困りごとの解決に翻弄され、「～したい」の実現が出来ていると思われるのは何人かに限られる。また、耳にしたとしても、その内容を記録に残し共有することはできていない。そもそもの、短期目標がなんなのかの意識統一もしていかなければならない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	0	4	6	0	10
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	0	6	4	0	10
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	4	6	0	10
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	0	7	3	0	10

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 日々の関わりから利用者さんが発言したことや態度などを記録に残し、どうしたら「～したい」目標にアプローチできるかの話し合いが出来ている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 利用者さんによっては「本人の目標(ゴール)」が本人の希望とずれているため、適切な関わりが出来ていないことがある。また、「～したい」と具体的に言える利用者に対しては対応できるように努力しているが、表現できない利用者に対しては中々見つけられていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- 短期目標を周知し、どうケアを組み立てていくかの意識統一を図るために、ケアプラン更新時に個別ケアを行うことにする。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成28年12月9日(18:00~19:30)
3. 日常生活の支援	メンバー	6人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	1人	6人	3人	10人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 利用者本人の暮らしについて、スタッフ1人が3つ聞き出し記録していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 利用者本人の暮らしについて話は出来ているかもしれないが、記録として残っていない。日常の記録には記入があるかもしれないが、むすびの和に記入がない。そこに記入してもいいのかどうか分からなかったとの意見もあり、どこに記入するのが抜けていた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	0	9	1	10
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	1	9	0	0	10
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	0	5	4	1	10
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	0	8	2	0	10
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	0	9	1	0	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 問題が起きたときや日々の生活支援の中で本人の思いや考えを聞き、それを元にミーティングを行い、個人記録にその都度記録しスタッフ全員が共有し支援している。その後の検討も日にちを決めて行うようにしている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 以前の暮らし方について、把握しているようで把握できていなかった。利用者本人と話をすることで改めて知ることが多くあったが、記録に出来ていなかった。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 利用者本人の暮らしについてスタッフ1人が3つ聞き出し、むすびの和やライフサポートプラン②のアセスメント部分に赤ペンで書き込む。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成28年12月9日(18:00~19:30)
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	6人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	6人	2人	2人	10人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 本人の近所の方に挨拶する。 送迎車にぼちぼちのパンフレット等の連絡先を入れておいて、近隣の方とコミュニケーションをとるときに渡す。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 近隣の方への挨拶やちょっとした会話は出来ている。送迎車にパンフレットがあってもよれよれになっていたり情報が古かったりした。民生委員さんや地域活動、なじみの店や人の把握が出来ている利用者もいるが、殆どの方は出来ていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	4	6	0	10
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0	2	8	0	10
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	1	8	1	10
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	0	8	2	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 送迎時に家族や近隣の方への挨拶などで日常生活の情報交換や連携が一部の利用者にはできている。 時間はかかっているが、本人や家族から少しずつ生活歴を聞き出して、生活スタイル・人間関係を理解するようにしている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 地域の資源等は直接的な関わりも少ないため把握できていない。 自宅での本人の生活や過ごし方は、「訪問」に入ることで何となく判断出来るが、「通い」だけの利用者は、家族に聞いても何もしていないという回答が多く、十分に把握できていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 利用者本人の地域での関わりを知り、一緒に行事に参加する。 例えば、希望者があれば地域のサロン・なじみの美容室・関心のある催しなど。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成28年12月9日 (18:00~19:30)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 6人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	1人	3人	6人	10人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 地域の資源を使った利用者本人のエコマップを3人作成する。 (妹尾貞女、津尾清子、古城ノブコ)
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> どう作っていったらいいのか分からないため、誰も出来ていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0	1	4	5	10
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	2	5	3	0	10
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	0	9	1	0	10
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	0	9	1	0	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 週1回のショートカンファレンスや本人の気になること等を即時少人数でミーティング行い、対応策を記録に残している。 本人の状態により家族やスタッフと相談し、適宜サービスの変更をしている。特に緊急時は素早く対応するようにしている。また、家族の希望や状況に対しても調整し対応している。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 身体的状況の変化による本人のニーズに応じた「通い」「訪問」「宿泊」に繋がられていない。 地域の資源を使った支援ができていない。特に、認知症が進んでくると地域との関わりが途絶えていて資源が使えない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 利用者全員のエコマップのひな形を作成し3人は記入し仕上げる。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成28年12月29日 (18:00~19:30)

6. 連携・協働

メンバー 7人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	3人	2人	4人	10人

前回の改善計画

- 地域や他の事業所の勉強会に個々のスタッフが年1回は参加する。

前回の改善計画に対する取組み結果

- 他の事業所の勉強会に極力参加したが、開催が夜間であったり遠方であったりしたため、全員参加とまでは行かなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	0	2	1	7	10
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	0	2	1	7	10
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	1	1	1	7	10
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	0	2	3	5	10

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 他事業所への勉強会にはたくさん参加できた。そこでの施設見学や情報交換などで取り組みなどを知ることが出来た。
- サロンへの出前講座や小学校での認知症キッズサポーター養成講座を行った。
- 少しずつではあるが、歌を歌いに来てくれたり、紙芝居をしてくれたりとボランティアの方が出入りしてくれている。また、利用者の家族・親族や近所の方等が来てくれている。
- 認知症カフェの開催。地域のイベントへの参加(朝市等)

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 地域の団体との接点があまりなく、地域の方が事業所に来ることも少ない。
- 認知症カフェを立ち上げたが参加者が最初の内だけで、現在はほとんどいない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- 地区の行事に年1回は参加し、認知症カフェと共にイベントを年1回は開催する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成28年12月29日 (18:00~19:30)

7. 運営

メンバー 7人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	4人	2人	4人	10人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">地域の事業所や矢掛病院に月1回は訪問する。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">病院への受診援助のために行くことはあるが、地域の事業所に行くことは、ケアマネ等一部のスタッフに限られていた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	0	3	4	3	10
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	1	3	5	10
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	1	2	6	10
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	0	0	4	6	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">職員からの意見、提案の受け入れは出来ており、要望のあることの対しては実現できるように努力している。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">家族や地域の方からの意見、苦情が殆どないため、それを反映できていない。地域と協働した取組みを行っていない。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none">家族との何気ない会話の中にも、意見や苦情があることを職員各人が真摯に受け止め、改善が必要な場合は話し合いを行い、お互いに声を掛け合い意識付けを行う。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成28年12月29日(18:00~19:30)
------------------	-----	--------------------------

8. 質を向上するための取組み	メンバー	7人
-----------------	------	----

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	2人	3人	5人	10人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・ スタッフ個々が年に1回以上希望の研修を見つけ参加するようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 希望して参加した職員は一部だけで殆ど希望がなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	0	4	9	2	10
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	0	4	3	3	10
③	地域連絡会に参加していますか	0	2	1	7	10
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	0	2	2	6	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ ミーティング時の事業所内研修や個別年間計画に基づく事業所指定の研修には参加できている。 ・ ヒヤリハットや連絡ノート、ミーティングを行い、リスクマネジメントに取り組んでいる。 ・ 資格取得のための研修は参加できるよう配慮できている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業所から指示のあった研修には参加しているが、自分で希望の研修を見つけて参加するところまでは出来ていない。 ・ ヒヤリハットは同じ内容の事例が多く改善できていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・ スタッフ個々が年に1回以上希望の研修を見つけ参加するようにする。 ・ 全体の底上げをするために、研修に行った人が講師になって事業所内で研修をする。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成28年12月29日 (18:00~19:30)

9. 人権・プライバシー

メンバー 7人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	7人	0人	0人	10人

前回の改善計画

- ・ 脱衣場をカーテンで仕切りをして、プライバシーを保護する。
- ・ トイレのドアやポータブルトイレ使用時の居室のカーテンは必ず閉める。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・ 脱衣場にカーテンで仕切りをして、使用時にはカーテンを閉めて使用できている。また、トイレ使用時等もドアを必ず閉めてプライバシーの配慮はできた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	8	2	0	0	10
②	虐待は行われていない	8	2	0	0	10
③	プライバシーが守られている	2	8	0	0	10
④	必要な方に成年後見制度を活用している	0	1	2	4	7
⑤	適正な個人情報の管理ができている	1	7	2	0	10

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・ 身体拘束、虐待、はなく、プライバシーも守られている。
- ・ トイレ使用時、他の利用者が入らないように、使用の際に「入ってます」「空いています」の札を作り掛けるようにした。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・ 成年後見制度に関しては、現在対象の方がいないため活用は出来ていない。
- ・ 新たに始めたぼちぼち通信に使用する写真の取り扱いについて、各職員がスマホで写真を撮っているがその後の保管方法等の取り扱いが決まっていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・ 撮った写真をぼちぼち通信で使用した後は、各職員のスマホの写真は事業所のパソコンへ移しスマホからは消去する。